

毒きのこに注意しましょう！

岡山県は豊かな自然に囲まれており、秋にはきのこ狩りを気軽に楽しむ人が増えていますが、きのこの中には毒きのこも多く、**毎年全国できのこの食中毒が発生**しています。

特に、去年は全国的にきのこが豊作だったこともあり、**例年の倍の食中毒が発生**しました。また、販売店で毒きのこが販売されるという事例もありました。

毒きのこを判別するのは、素人にとって非常に難しいことです。特に、有毒なきのこの中には、**人を死に至らしめるほどの強い毒を持っている**ものもありますので、素人判断で**安易に野生のきのこを食べたり、人にあげたりするのは絶対にやめましょう。**

きのこ中毒にならないために

知らないきのこは食べない

きのこは気温や天候などによって育ち方・見た目が異なることがあるので、知らないきのこを**図鑑等のきのこに無理に当てはめようとしない**

誤った迷信や言い伝えを信じない

すべて迷信です
×縦に裂けるきのこは食べられる
×毒きのこは色彩が濃い
×虫くい痕のあるきのこは食べられる
×なすと炒めると毒が消える など

間違いやすいきのこの一例

ヒラタケ



写真提供 (財) 日本きのこセンター菌茸研究所

ツキヨタケ (有毒)



写真提供 岡山県林業試験場

ツキヨタケの特徴

- 枯れたブナなどに群生
- 付け根に突起状ツバ様のリングがある
- ヒラタケ、ムキタケとの鑑別は難しい

このように**有毒なきのこ**には、食べられるきのここと**見た目がそっくり**なものも多くありますので、**安易に判断して食べないように注意しましょう。**

もし食べて体に異常を感じたときは

- 速やかに医療機関で診察を受けましょう
- 食べ残しを持参し、症状を医師にきちんと説明しましょう